



NEWS@KIST★

Learning for Life

THE NEWSLETTER OF K. INTERNATIONAL
SCHOOL TOKYO

➡ 今月号の内容...

- ▶ご家庭でお子さんのPYPをサポートする
- ▶ポリビアンダンスグループ
- ▶セカンダリースクールニュース
- ▶生徒の安全
- ▶新校舎建設基金募集ー建設現場写真
- ▶スクールフェスティバル2008 報告
- ▶頭シラミキャンペーン
- ▶KISTチュータープログラム

A Letter From the Principal's Desk



いよいよ冬学期が始まりました。皆さまにはすばらしい新年を迎えられたことと思います。

新学期はたくさんのエキサイティングな催しでスタートしました。1月28日にはお相撲さんによる餅つきで純日本式の新年を祝うことが出来ました。

木瀬部屋からたくさんのお相撲さんが参加して下さい、とても盛り上がった一日でした。スクールコミュニティを代表して皆様のご協力とサービス精神にお礼申し上げますと思います。皆さまのご参加とご努力で本当に楽しい催しになりました。また、当日お手伝い頂いたご父兄の皆様にもこの場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

今学期、生徒はバスケットボールで日本リーグトーナメント、他のインターナショナルスクールとの試合などに参加する機会を得ました。まだたくさん試合が残っていますが、これまでの成果に対し、生徒とコーチの皆さんを誇りたいと思います。一月初めにセカンダリーの生徒は横浜で行われたインタースクールトーナメントに参加し、男女とも一生懸命頑張りました。女子生徒のチームはグランドファイナルまで進み、厳しい試合を最後まで戦い抜きました。女子チームは2年連続準優勝に輝きました。おめでとう女子チーム！

これからの試合の結果を楽しみにしています。

Kind regards,
Sasha Marshall
School Principal



成功することより大切なことは有意義であることです。有意義とは他に貢献することです。

Stephen Covey, Author,
Highly Effective People

DATES TO REMEMBER



Term 2

January 28th
New Years Celebration

February 11th :
School day

February 24th :
MYP Parent session

March 20th :
Student-led conferences (K/P/S)

March 25th :
End of Winter Term
No clubs or ESL

March 26th – 28th :
Staff PD

March 26th – April 5th :
Holiday for students

Term 3

April 6th :
Spring term starts (S)

April 7th :
Spring term starts (K/P)

学校到着時間と生徒の安全

すでにご存じのことと思いますが、新校舎の建設に伴い、プレイグラウンドとバスの駐車場所に変更が必要となりました。全ての生徒がスペースを有効に使えるように、また生徒の安全のために、生徒の朝の到着時間について皆様のご協力をお願いします。朝8時から8時30分まではプライマリー、セカンダリー両方の生徒がともにプレイグラウンドを使用するため、一番混雑します。この時間はまた、3台のスクールバスが到着する時間でもあります。この時間帯にプレイグラウンドの生徒数を減らすため、そして生徒の安全のために、全てのご家族の皆様にお子さんのスクール到着時間を8時20分以降に調整して頂けるようお願いいたします。8時20分までにはスクールバスは全て学校に到着済みで、生徒はより安全にキャンパスに入れると思います。また、安全上生徒がバス駐車場から離れるようにするため、ご家族並びに生徒の皆さんにはセカンダリーの校舎に沿って移動するようお願いいたします。すでにバス駐車エリアから生徒を守るために追加のフェンスがあるのをお気づきかも知れませんが、そのようにすることで生徒はこのフェンスの目的に気づくと思います。

朝の安全に関して不安を軽減するために、この件について皆様のご協力をお願いします。

Amanda Cooke
Lower School Principal

コミュニティサポートのお願い

以下の件で、どなたかご協力頂ける方はいませんか？

今学期ESLの授業を受ける必要のあるK3の生徒がいます。この生徒は通常学校が終わってから地域のデイケアセンターの車が迎えに来て、両親が働いている間そこで過ごしていました。残念なことにデイケアセンターの車は2時の便はあるのですが、3時の便はありません。そのような訳で、その生徒をESLの授業の後、3時にピックアップしてデイケアセンターまで連れて行ってくれる方を探しています。デイケアセンターは門前仲町にあり、車でわずかな距離です。ご協力頂ける方はAmanda Cookeまでご連絡下さい。 eceprimary@kist.ed.jp

Anne Grahame
Upper Secondary Principal

セカンダリースクールニュース

新年おめでとうございます。新しい年の初めは、昨年を振り返り、また新年をどのように改善していくか考えるととてもいい時期でもあります。引き続き同じように取り組むより、この時点でどのような選択をするか再考することのほうが興味深いことです。必要な時に私たちの仕事、行動、信念、価値について熟考する時間を持つことは私たちを人間として成長させます。この点で私たちは大人として子供たちの見本でなければならないと思います。そうすることで、子供達も新年のスタートの時だけでなく、常に思慮深くなると思います。

セカンダリースクールの皆さんおめでとうございます。皆さんは勉強だけでなく、いろいろなことに挑戦しています。彼らは、ハビタート フォオ ヒューマニティの準備、スポーツクラブへの参加、いろいろなコンペティション、レゴリーグなどで頑張っています。

また、このような活動を可能にしている先生の皆さんにも感謝したいと思います。ありがとうございます！

ご父兄の皆さんに制服の着用についてお願いしたいと思います。私たちは生徒が学校の規則に従い、節度を持つことを求めます。と同時に、彼らは大人の指導に従わねばならないことを理解する必要があります。生徒が学校で指定した制服を正しく着用するようにご家庭で注意を払うことが必要だと思います。

最後に、生徒の皆さんが実りある、楽しい冬学期を過ごせるように願っています。

Paul Langtree
PYP Coordinator

お子さんをご家庭でサポートする



親として家庭でPYPをどのようにサポートしていけばいいのかとよく聞かれます。

PYP Parent Overviewsに述べさせて頂いたことに加えて、ここにいくつかお伝えしたいと思います。The Learner Profileをあなたの生活の一部にしてください。PYP Profileの特性とあなたの生活の中で起こることが自ずとつながるように試みて下さい。

そうするためにLearner Profileを家庭に提示し、その言葉をお子さんと使って下さい。

Learner Profileを母国語にして使って下さい。お子さんと一緒にLearner Profileを家庭で使っている言語に訳してみてください。そうすることでお子さんはLearner Profileをより深く理解し、その実際の意味が判るようになります。Learner Profileを母国語で使うことはお子さんが家庭と学校をより広くかつ意義深く結びつける一助となります。訳が終わったら、それを学校にメールして下さい。そうすることで他の家族とそれをシェアできます。

Learner Profileの中から、ふさわしい態度のモデルになって下さい。子供たちには大人がそのように行動し、努力していることが分かります。子供たちにきちんとした行動を求めらるなら、子供たちも大人にそれを求めます。

KIST PYP Parent Overviewを読んで下さい。このOverviewは年間を通して送られ、将来の探究ユニットや家庭でお子さんをサポートするアイデアなどが掲載されています。

絶えず定期的に学校、担任の先生と連絡を取って下さい。学校からのニュースレターは全て読み、お子さんの学習について把握するように努めて下さい。カリキュラム説明会や生徒のカンファレンスに参加して下さい。

お子さんが質問をするように促し、答えを見つけるのを助けて下さい。お子さんと一緒に考え、世界についてあなたが不思議の思ったりしたことをお子さんに示し、どのように答えを見つけたかを話して下さい。

母国語の向上をサポートして下さい。母国語の本、ビデオ、歌などを用意して下さい。お子さんと一緒に読み、あなたが言語を使用する違う方法を話し合ってください。

ボランティア！もし時間がお有りでしたら、お子さんの担任の先生に連絡し、学校、図書室、教室で、あるいはあなたの仕事、文化、興味ある分野で特別ゲストとしてボランティアの機会があるかどうか尋ねて下さい。

インターナショナリズムを促進しよう。

お子さんに人は文化の類似を通して他と関わる事ができることを示しましょう。私たちはまた、違いを理解し、尊重することからお互いに学びます。

お子さんに行動するように促しましょう。

お子さんに自分の行動が実際に他の人の気持ちに影響を与えるということを理解させましょう。他の人の生活を変えることが出来ます。

Paul Langtree / PYP Coordinator

Damian Rentoule
Vice Principal

ボリビアンダンスグループ



セカンダリーのご家族の皆さんへ

7月18日に行われる上野サマーフェスティバルで、興味のある生徒は伝統的なボリビアンダンスクラブの一員として参加出来るという、うれしいお誘いが、当スクールのご父兄、ミセス井上からありました。

参加するにはフェスティバルまでに約1か月のダンス練習とコスチュームの購入が必要です。ダンスの例はインターネット(<http://jp.youtube.com/watch?v=17Fdv1GbjCw&feature=related>)でご覧になれます。コスチュームの一部として、男子はズボン、女子はスカートあるいはズボンが必要です。

費用はボリビアから輸送されるコスチュームが約2万円、ダンスレッスン代は交渉の必要がありますが、1レッスン千円位と思われます。

ダンスに興味のある生徒にはすばらしいチャンスだと思います。また夏休み中に行われるので、参加者は十分練習時間があります。

興味のある方はMr. Rentouleまで連絡下さい。 v.principal@kist.ed.jp

新校舎建設基金キャンペーン



建設基金キャンペーン

うれしいことに現在8,162,445円が集まりました。このお金は皆様からの寄付とスクールフェスティバルのパンフレット広告収入及び、フェスティバルの利益からの30%の寄付によるものです。

ご協力頂いた皆様に心よりお礼申し上げます。

最近学校にお越しになり、白い塀の内側をご覧になれた方(塀の一部分が透明になっているのでそこからご覧頂けます)は、西館の地下基礎がほとんど終了していることをご存じと思います。数週間後にはビルディングが形となってきているのを見れると思っています。西館建設は現在計画通り順調に進行しており、2009~2010学年度のスタートに問題ないと思います。

秋学期始めに行われたペアレントウエルカムナイトで概説しましたように、学校はスクールコミュニティに広く寄付を募り、建設資金の20%を集めるキャンペーンを行っています。

近日中に皆様に別途書面にて寄付キャンペーンのお知らせを再度お送りいたします。

全校家族の皆様からの協力を心から願います。

2008年 スクールフェスティバル報告

昨年10月のスクールフェスティバルは、運営形式を大きく変更し大変短い準備期間となったにも関わらず、初めて3000人超という入場者数と過去最高の売上を記録し、大成功のうちに無事終了することができました。

皆様のご協力に心から感謝いたします。

【総売上内訳】

入場券	310,000
ラッフル	1,353,900
Kグッズ販売	44,020
ハビタットブース	87,875
ミニバスケット・ソフトボール部ブース	72,870
ゲームブース	536,475
ネイルアート・フェイスペインティングブース	48,488
バザーブース	230,210
フードコート	1,869,495
広告収入	450,000
建設キャンペーン広告収入	2,050,000
祝い金	175,000
雑収入(未使用分チケット他)	88,728
総売上げ	7,317,061円

【収支】

総売上げ	7,317,061
経費	2,225,577
建設キャンペーン広告収入	2,050,000
利益	3,041,484円

今回の利益(3,041,484円)から、30%(912,445円)を建設基金キャンペーンへ寄付させて頂きました。また、残りの20%を図書、20%をIT関係、10%をArt、10%をMusic、10%をPEで使用させて頂きました。ハビットアフォーヒューマンティのブース(お化け屋敷やTシャツ販売等)での売上(87,875円)、ミニバスケット部・ソフトボール部のブースでの売上(72,870円)は、それぞれで使用します。

また、今年度は新校舎建設募金キャンペーン協賛広告として広告スポンサーを募集しましたので、5万円以上の広告スポンサーの皆さんからの建設キャンペーン広告収入(2,050,000円)につきましては、全額新校舎建設募金へ寄付させて頂きました。

2009年のスクールフェスティバルは10月24日です。スクールコミュニティ全員が公平に責任を分担し、生徒・保護者・スタッフ皆で一丸となりフェスティバルを成功させましょう！

KIST Administration

頭シラミキャンペーン



父兄からの役立つ提案から、頭シラミの件により予防的な措置を取ろうと思います。頭シラミは学校にとって重大な問題ではありませんが、生徒が増えていく中で生徒のためにその根絶にベストを尽くすことが大切だと思います。頭シラミは短期間で扱いにくいものである一方で、残念なことに学校生活に頻繁に起こる問題であることを理解することが大切です。しかし、それは個々人の不衛生、不潔には関係がありません。

今学期、私たちは子供が頭シラミに感染する可能性を低くするための基準を家族の皆さんにお知らせしようと計画しています。その基準を頭シラミキャンペーンの一環として以下に概説します。

* 定期的にウイークエンド頭シラミチェックを推進します。その時に全家庭は年齢を問わず子供の頭のチェックを特定の週末に要請されます。その趣旨は全家庭が同じ週末にチェックし、シラミを見つけることで、頭シラミのまん延のサイクルをストップ出来ることです。

* 各学期毎に学校がベースとなった頭シラミチェックを行います。この時に学校のスタッフがお子さんの頭のチェックを行い、頭シラミが見つかったら家庭に文書で知らせます。その生徒はシラミがなくなるまで当校しないように要請されます。最初の頭シラミチェックウイークエンドは2月28, 3月1日の週末です。ご家庭でのチェックにご協力下さい。第一回の学校ベースの頭シラミチェックは3~4月の休みの後の週に行いたいと思います。

頭シラミキャンペーンを成功させるには皆様の積極的な御協力が大切です。このことは学校コミュニティ全体が協力して改善していく問題です。ご協力よろしくお祈いします。

Carmina Mancenon
Grade 11, Tutor Program Coordinator

KISTチュータープログラム



昨年、セカンダリーの生徒が低学年の生徒を教えるチュータープログラムが出来、今学年度の一学期も続けられました。

このサービスは、忙しい保護者のお子さんや、子供の宿題や授業について助けが必要な英語が母国語でない保護者のお子さんを対象に行われるものです。このことは低学年の生徒がセカンダリーの生徒と交流する機会でもあります。放課後1時間行われます。

現在、チューター(教える生徒)、チューティー(教わる生徒)共希望者を受け付けています。チューティーはどの学年でもOKです。

応募したい方はお子さんの名前、学年、苦手な学科、希望する曜日、連絡先を明記し、Kist.tutors@gmail.com までメール下さい。

またこのプログラムに関する質問も遠慮なくどうぞ。セカンダリーの生徒がCASの一環でチューターを行うので無料です。

チューターのセカンダリー生徒とチューティーの生徒(そして時には保護者の皆さんも)とが一生涯懸命勉強している姿を見れることは大変素晴らしいと思います。皆様からの引き続きのサポートをよろしくお願いいたします。